

7月9日(土) 島根大学総合理工学部高大連携課題研究発表会

7月9日(土)に島根大学総合理工学部で第2回高大連携課題研究発表会が開催されました。・松江南高校・浜田高校・益田高校など高校自然科学部の5つの研究発表と、島根大学総合理工学部・理工特別コースの学生の7つの研究発表がありました。



松江南高校「宍道湖生草電池」



浜田高校「ハッチョウトンボの分散行動に関する研究」



益田高校「ローダミンBの赤い繭・青い繭」

2016 全国SSH 生徒研究発表会代表 福満 和さん



益田高校「クワの葉を使わないカイコの人工飼料の作成」

2016 ひろしま総文祭 島根県代表 福満 和さん

高校自然科学部の発表

松江南高校 宍道湖生草電池 ～電圧の回復について～

浜田高校 「3秒ルール」の研究 ～本当に落ちたものは食べられるの?～

浜田高校 ハッチョウトンボの分散行動に関する研究～トンボはどのように山を越えたのか～

浜田高校 未来へつながるプラナリア ～再生速度を速めるために～

益田高校 ローダミンBの赤い繭・青い繭

益田高校 クワの葉を使わないカイコの人工飼料の研究